

【<sup>かた</sup>おうちの方<sup>かなら</sup>に <sup>わた</sup>必ず渡<sup>わた</sup>してください】

やけのしょうがっこうこうちょうしつ  
焼野小学校校長室だより

はっこうにん  
発行人

みや わき けい いち  
宮 脇 敬 市

平成27年6月9日

輝け！

焼野っこ

焼野

かがやけのっこ

第2号

## よし授業をみんなで作ろう！！

学校が始まって2ヶ月がたちました。学校で一番大切にしてほしいのは毎日ある授業です。

学校は勉強をしっかりと、その学年で学習したことを身に付けるところです。

だからこそ、毎日ある授業を楽しいと思つて勉強してほしいと思います。

勉強することは、知らなかったことを知ること、分からないことが分かるようになることです。問題が解けた、友達と話し合ったら分かった、調べたらこんなことが分かった、勉強はとても楽しいことなのです。

しかし、先生の説明だけで授業が進んでしまい、正しい答えばかりで授業が進んで、分からない人が大切にされずにいたら、本当に分かったといえる勉強になるでしょうか。

間違えるのがいやだから発言しなかったり、分かっているのにそのままにしていたら、本当の勉強とは言えないのです。

一人一人がよく考えて、自分の考えを思い切って言葉にしてみることが大切です。聞いている人も、人が間違えても、笑ったり馬鹿にしたりしてはいけません。どう間違えているのか、一緒に考えることで、さらに分かるようになるのです。

お互いの勉強を始めていくことで、どんどんよい授業になっていきます。授業は先生が作るのではなくて、みんなで作っていくものです。静岡県生まれの蒔田晋治さんという先生が作

った「教室はまちがうところだ」という有名な詩の一部を紹介します。

「教室はまちがうところだ」

教室はまちがうところだ  
みんなどしどし 手をあげて  
まちがった意見を 言おうじゃないか  
まちがった答えを 言おうじゃないか

まちがうことを おそれちゃいけない  
まちがったものを わらっちゃいけない  
まちがった意見を まちがった答えを  
ああじゃないか こうじゃないかと  
みんなで出しあい 言いあうなかでだ  
ほんとのものを 見つけていくのだ  
そうしてみんなで 伸びていくのだ

(中略)

まちがいだらけの ぼくらの教室  
おそれちゃいけない わらっちゃいけない  
安心して 手をあげる  
安心して まちがえや

まちがったって わらったり  
ばかにしたり おこったり  
そんなものは おりやあせん

まちがったって だれかがよ  
なおしてくれるし 教えてくれる  
困ったときには 先生が  
ないチエしぼって 教えるで

そんな教室 つくろうやあ  
(後略)



たてわり班なかよし集会で  
はみんなで楽しく遊んだ

1年から6年まで共に学び合う、そんな焼野小学校の良さを大事にしていましよう。